



『鈴木さん』©「鈴木さん」製作委員会



『リング・ワンダリング』©2021 リング・ワンダリング製作委員会

# 26th うえだ城下町映画祭



「映画は時代を描けるか」 — 自主制作映画コンテスト開催20周年記念 —



『由宇子の天秤』©2020 映画工房春組合同会社

**2022.**  
**11.11(金)・12(土)・13(日)**  
会場 上田映劇・犀の角



『泥の河』©小栗康平事務所



『遠くへいきたいわ』©2022.VIPO



『夕風の街 桜の国』©2007/夕風の街 桜の国製作委員会



『彼らが本気で編むときは、』©2017/彼らが本気で編むときは、製作委員会



『きさらぎ駅』©2022/きさらぎ駅製作委員会

**前夜祭上映 11/11(金) 会場 上田映劇**

18:00~ 20:33 由宇子の天秤 (153分)

**Day 1 11/12(土) 会場 上田映劇**

9:00 ~ 9:10 開会セレモニー  
 9:10 ~ 10:55 泥の河 (105分)  
 11:45 ~ 12:15 遠くへいきたいわ (30分) ※『鈴木さん』と連続上映  
 12:15 ~ 14:20 鈴木さん (90分) [PG12] **ゲストトーク** 佐々木 想監督  
 14:45 ~ 17:05 リング・ワンダリング (103分) **ゲストトーク** 金子 雅和監督  
 17:30 ~ 18:20 第20回自主制作映画コンテスト表彰式  
 18:30 ~ 第20回自主制作映画コンテスト大賞作品上映 **入場無料**

**Day 2 11/13(日) 会場 上田映劇**

9:30 ~ 11:28 夕風の街 桜の国 (118分)  
 12:20 ~ 14:20 きさらぎ駅 (82分) **ゲストトーク** 永江 二郎監督  
 14:50 ~ 16:57 彼らが本気で編むときは、 (127分)

**ロケ地ツアー** 永江監督と『きさらぎ駅』のロケ地巡り  
 事前申込み 詳細は裏面をご覧ください。

**11/12(土)・13(日) 会場 犀の角 入場無料**

**第20回自主制作映画コンテスト受賞・ノミネート作品上映会**

**チケット料金**

1回券	一律 800円	前売り券の販売 10/4(日)10:00~11/11(金)まで
1日券	一般 2,100円 (前売 1,800円)、高校生以下 1,000円	
2日券	一般 3,600円 (前売 3,300円)	

※全て税込み・未就学児無料 ※障がい者割引あり (詳細は事前にお問合せください)

**チケット取り扱い**

上田映劇、犀の角、上田文化会館、丸子文化会館、真田中央公民館、上田創造館、観光会館売店、上田市マルチメディア情報センター、交流文化スポーツ課(上田市役所本庁舎4階)、JTBLジャーナルチケット…コンビニの店内端末までご購入できます。買いたい方ガイド <https://www.jtb.co.jp/cvstkt/guide/index.asp>

※作品の鑑賞には「うえだ城下町映画祭」の鑑賞券が必要です。  
 ※全席自由席です。満席時には券をお求めいただいてもお入りいただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。  
 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、チケットへの連絡先のご記入にご協力をお願いします。  
 ※11月11日(金)の前夜祭上映は、1日券、2日券をお持ちの方もご覧いただけます。  
 ※新型コロナウイルス感染症の動向によっては、開催内容が変更になる場合があります。

本映画祭鑑賞券は、上田市商店会連合会の「えびす講大売り出し抽選応募」に料金の半額分として充当できます。応募の際は、買い物シートとともに、鑑賞券の半券をはがきに貼付してください。



CoReeWaは、作品紹介の展示、休憩所としてご利用いただけます。

うえだ城下町映画祭 ホームページ

<https://www.umeric.jp/eigasai/>

@castletownFF @castletownff

※海野町駐車場は工事中の為、ご利用いただけません。会場には駐車場がございません。周辺の有料駐車場または公共交通機関のご利用をお願いいたします。

主催/うえだ城下町映画祭実行委員会 共催/SBC信越放送  
 協賛/上田市商店会連合会、(一社)長野県情報サービス振興協会東信支部、沓掛酒造、みすゞ館本舗、ほか  
 後援/上田地域広域連合、上田商工会議所、(福)上田市社会福祉協議会、(一社)信州上田観光協会、一般社団法人上田青年会議所、東京上田会、(公財)八十二文化財団、東日本旅客鉄道株式会社 上田駅、しなの鉄道(株)、上田交通株式会社、信濃毎日新聞社、信州民報社、東信ジャーナル社、週刊上田新聞社、上田ケーブルビジョン、丸子テレビ放送株式会社、(株)エフエムとうみ、信州大学繊維学部、長野大学、上田女子短期大学、長野県工科短期大学校

【もう一度観たい! 2021年の日本映画たち】

由宇子の天秤 (153分)

監督・脚本・編集: 春本雄二郎
出演: 瀧内公美 河合優実 梅田誠弘 川瀬陽太 丘みづ子 光石研

女子高生いじめ自殺事件の真相を追うドキュメンタリーディレクターの由宇子は、テレビ局の方針と対立しつつも事件の真相に迫りつつあった。そんな時、父が起こした思いもよらぬ「衝撃の事実」について知る。大切なものを守りたい想いと自らの信念の間で揺れる由宇子。いったい何が真実なのか、果たして「正しさ」とは何なのか?。由宇子は、自分の「正義」を揺るがす究極の選択を迫られることになる……。



©2020 映画工房春本 合同会社

泥の河 (105分)

監督: 小栗康平
出演: 田村高廣 藤田弓子 加賀まりこ
まだ焼跡の臭いを残す河っぶちで、食堂を営む家族がある。その一人息子である信雄は、ある雨の早朝、橋の上で鉄屑を盗もうとする少年、喜一に出会った。雨に煙る対岸にその日つなかれた、みずぼらしい宿船の少年。舟の家には銀子という 11歳の優しい姉と、板壁の向こうで声だけがする姿の見えない母がいた。友達になったことを父、晋平に話すと、夜はあの舟に行ってしまうといふ。窓から見える船の家が信雄を魅惑し不安にする……。自主制作としてつくられた小栗監督第1作。



©小栗康平事務所

【自主制作映画コンテスト20周年記念上映】

遠くへいきたいわ (30分)

監督・脚本: 団塚唯我
出演: 野内まる 河井青葉 フジエタクマ 津田寛治 金澤卓哉

アルバイト先へ面接にやってきた竹内(39)をひと目で動揺を隠せなくなる紗良(21)。自転車で帰宅する道すがら、同僚で恋人の悠人から、目を瞑って車道の真ん中に立つ竹内の姿を先日目撃したことを告げられる。怒りを露わにした紗良は去ってしまい、訳も分からず取り残される悠人だった。竹内の勤務初日、開店作業を終えたふたりはオープンを待つばかりのはずだったが…。互いに亡くしてしまった母/娘の面影を見出し合うふたりは、束の間の逃避行に何を求めるのか。



©2022 VIPO

【自主制作映画コンテスト20周年記念上映】

鈴木さん (90分) [PG12]

監督: 佐々木想
出演: いたうあさこ 佃典彦 大方斐紗子 保永奈緒 穴戸開

現人神「カミサマ」を国家元首にいただき、美しく輝ける某国の某市。少子化にあくその街では、市民投票により、45歳以上の未婚者は市民権を失うという条例が制定された。45歳を目前に控えた未婚の中年女性ヨシコは、その町の廃ラフホテルで介護施設を営んでいるが、この土地から排除される不安を抱えている。そのような折、この施設に身元不明の中年男性が迷い込む。ヨシコは「鈴木」を名乗るその男と結婚しようとする。一方政府は逃亡した「カミサマ」を秘密裏に捜索していた。PG12:小学生には助言・指導が必要です。



©「鈴木さん」制作委員会



佐々木 想 監督

【自主制作映画コンテスト20周年記念上映】

リング・ワンダリング (103分)

監督: 金子雅和
出演: 笠松将 阿部純子 安田顕 片岡礼子 長谷川初範 ほか

漫画家を目指す卓介は、絶滅した二ホンオオカミを題材に漫画を描いているが、肝心のオオカミをうまく描けず前に進めない。そんなある日、バイト先の工事現場で、逃げ出した犬を探す不思議な娘・ミドリと出会う。転倒しケガをしたミドリを、彼女の家族が営む写真館まで送り届けると、そこはいつも見る東京の風景とは違って…。過去と現在が織り交ざる、切なく幻想的な物語。第52回インド国際映画祭金孔雀賞(最高賞)受賞



©2021 リング・ワンダリング制作委員会



金子 雅和 監督



総合司会 大岩 堅一

1958年千葉県木更津市生まれ、早稲田大学教育学部卒。1980年大阪・朝日放送(ABC)入社。1988年FM長野に移籍「タブロイドラヂオ〜レッツ午前中!」など担当。2006年4月からフリー、SBCラジオなどへの出演。各地のイベント司会。うえだ城下町映画祭の司会は第10回から。現在FMぜんこうじ、あづみ野FMで番組を担当。信州観光文化検定2級、松本市在住。

夕風の街 桜の国 (118分)

監督: 佐々部清
出演: 田中麗奈 麻生久美子 中越典子 藤村志保 堺正章

原爆投下から13年後の広島で原爆症発症の恐怖を抱える皆実と、現代に生きる皆実の弟の娘七波の2人の女性を通して、原爆の悲劇と生きる喜びを描く。



©2007「夕風の街 桜の国」制作委員会

【上田ロケ】

きさらぎ駅 (82分)

監督: 永江二朗
出演: 恒松祐里 本田望結 莉子 寺坂頼我 木原瑠生 芹澤興人 佐藤江梨子

2004年、「はすみ」と名乗る女性が、この世に存在しない「きさらぎ駅」にたどり着いた体験をネット掲示板にリアルタイムで投稿していたが、突然書き込みが止まったことで様々な憶測を呼び、現代版「神隠し」として話題となった。それから十数年後。大学で民俗学を学んでいる堤春奈は、「きさらぎ駅」を卒業論文の題材に選ぶ。投稿者「はすみ」の正体が栗山純子という女性だと突き止めた春奈は、調査の末にようやく彼女と連絡を取ることに成功するが……。



©2022「きさらぎ駅」制作委員会

ゲストトーク



永江 二朗 監督

ロケ地ツアー

要事前申込み [申込み▶10月4日(火)10:00~電話にて]

永江監督と『きさらぎ駅』のロケ地を巡ります。申込・詳細は、映画祭ホームページまたは事務局までお問い合わせください。

《日 時》11月13日(日) 14:40~ 《所要時間》約2時間半
《定 員》10名 《参加費》1,000円

彼らが本気で編むときは、 (127分)

脚本・監督: 荻上直子
出演: 生田真真 桐谷健太 柿原りんか
優しさに満ちたトランスジェンダーの女性リンコと彼女の心の美しさに惹かれ、すべてを受け入れる恋人のマキオ。そんなカップルの前に現れた、愛を知らない孤独な少女トモ。本当の家族ではないけれど、3人で過ごす特別な日々は、幸せに満ちた素晴らしい時間だった……。桜の季節に出会った3人が、それぞれの幸せを見つけるまでの心温まる60日。



©「彼らが本気で編むときは、」制作委員会

第20回自主制作映画コンテスト 表彰式 & 受賞・ノミネート作品上映会

入場無料

例年多くの応募をいただいている自主制作映画コンテストは今年で20回を迎え、全国から153作品もの力作が寄せられました。

《表彰式》

日時 11月12日(土) 17:30~18:20 表彰式 18:30~ 大賞作品上映
会場 上田映劇(中央2-12-30)



昨年の表彰式

《受賞・ノミネート作品上映会》

上映スケジュールについては、10月中旬に発表します。詳細はホームページをご覧ください。

日時 11月12日(土)・13日(日) 開場 8:30 上映 9:00~
会場 犀の角(中央2-11-20)

《受賞監督作品の上映》

これまでに受賞歴のある監督の最新作を「うえだ城下町映画祭」で上映! 『遠くへいきたいわ』 団塚 唯我 監督 第18回大賞『愛をたむけるよ』 『鈴木さん』 佐々木 想 監督 第4回大賞『陸上生活』 『リング・ワンダリング』 金子 雅和 監督 第11回大賞『逢瀬』

お問合せ先 上田市マルチメディア情報センター TEL 0268-39-1000 E-mail:eigact@umic.jp コンテストホームページ https://www.umic.jp/eigact/index.html

